

第 252 回日本神経学会

九州地方会プログラム・抄録集

日　　時 ： 令和 8 年 12 月 12 日（土） 午前 8 時 30 分～午後 4 時 25 分
受付開始 ： 午前 8 時 00 分
会　　場 ： 1階臨床中講義室前
開催形式 ： ハイブリッド（現地＋WEB） 演者・座長は現地参加
会　　場 ： 大分大学医学部臨床大講義室・中講義室
当　　番 ： 大分大学医学部 神経内科学講座　 木村　成志
会　　費 ： 当日会員 2,000 円

開催要項

講演時間 ： 6 分
質　　疑 ： 2 分以内 （オンラインでは挙手機能を使用して下さい）
発表形式 ： （現地のみ）PC、液晶プロジェクタ 1 台、ZOOM 配信
（注）発表者の方は、遅くともセッション開始 30 分前までに受付を済ませ、
メディア(USB メモリーのみ受付)をご提出下さい。
ファイル名は演題番号-演者.拡張子(例 20-大分太郎.pptx)として下さい。
発表者は 10 分前には次演者席にご着席下さい。
世話人会 ： 全プログラム終了後、大分大学臨床中講義室＋WEB 開催

【アクセス】



◎大分空港から大分駅まで・・・空港バス利用：約 60 分

◎JR で大分駅まで

☞小倉駅から：1 時間 15 分

☞博多駅から：約 2 時間

◎大分駅から大学病院まで

☞**バス**

・所要時間　：　約 30 分／料金 540 円

・乗　り 場　：「中央通り 2 番（トキハ本店前）」または「大分駅前 5 番」

・行　　先　：「大学病院」行き

☞**タクシー**

・所要時間　：　約 20 分／約 5,000 円

・「挾間キャンパス」「医大」「医科大学」「大学病院」などとお伝えください。

※「大分大学」だけでは、旦野原キャンパスに向かう場合があります。

◎大分自動車道をご利用の場合

☞大分インターチェンジから約 10 分

最初の信号「大分インター入口」を左折し、次の信号も左折。坂道を約2km下り、踏切を越えた先の最初の信号（賀来神社先）を右折してください。道なりに約2km進み、大学病院入口の信号を右折して構内に入り、医学部駐車場をご利用下さい。

※構内の詳しい場所については、会場案内図をご参照ください。

◎国道 210 号線をご利用の場合

医大挟間入口交差点から、約 5～6 分

大分方面からは、「医大挟間入口」を右折、湯布院・庄内方面からは左折してください。
イオン挟間店を左手に見ながら約 1.2 ㎞進み、大学病院入口の信号を左折して構内へお入り下さい。右側の駐車場をご利用ください。
※構内の詳しい場所については、会場案内図をご参照ください。

会場案内図



当日は駐車券を準備しております、受付時にお申し付けください。

＊当日は病院駐車場ではなく、医学部駐車場をご利用くださいますようお願い致します。

〈お問い合わせ先〉

〒879-5593　大分県由布市挟間町医大ヶ丘 1-1
大分大学医学部　神経内科学講座
TEL：097-586-5814　FAX：097-586-6502
Mail：naika3@oita-u.ac.jp

【セミナーのご案内 】

モーニングセミナー

日　時　：　令和 8 年 12 月 12 日（土）　8:30～9:10
場　所　：　臨床中講義室
座　長　：　大分大学医学部神経内科学講座　助教　角　華織　先生
演　者　：　岐阜大学大学院医学系研究科脳神経内科学分野　講師　吉倉　延亮　先生
演　題　：　再発ゼロを目指した NMOSD 診療
共　催　：　中外製薬株式会社

ランチョンセミナー１

日　時　：　令和 8 年 12 月 12 日（土）　12:30～13:30
場　所　：　臨床大講義室
座　長　：　大分大学医学部神経内科学講座　教授　木村　成志　先生
演　者　：　東京大学大学院医学系研究科・神経病理学分野　齊藤　貴志　先生
演　題　：　基礎研究から考えるレカネマブの早期および長期介入の意義と展望
共　催　：　エーザイ株式会社／バイオジェン・ジャパン株式会社

ランチョンセミナー２

日　時　：　令和 8 年 12 月 12 日（土）　12:30～13:30
場　所　：　臨床中講義室
座　長　：　大分大学医学部神経内科学講座　准教授　増田　曜章　先生
演　者　：　千葉大学大学院医学研究院　脳神経内科学　診療講師　鵜沢　顕之　先生
演　題　：　重症筋無力症における分子標的薬
　　－エントリー薬としてのヒフデュラへの期待－
共　催　：　アルジェニクスジャパン株式会社

【プログラムタイムテーブル】

セッション	時間	演題	座長	所属
	8:30～9:10	モーニングセミナー		
開会の辞	9:15～9:20	大会長　大分大学　木村　成志		
1	9:20～10:16	1～7	桑城　貴弘	九州医療センター
2	10:26～11:14	8～13	増田　曜章	大分大学
3	11:24～12:12	14～19	中里　祐毅	宮崎大学
	12:30～13:30	ランチョンセミナー1・2		
4	13:40～14:28	20～25	岡田　和将	産業医科大学
5	14:38～15:18	26～30	前田　教寿	別府医療センター
6	15:28～16:16	31～36	麻生　泰弘	大分県立病院
閉会の辞	16:20～16:25	大会長　大分大学　木村　成志		
世話人会	16:40～	臨床中講義室＋WEB 開催		

第252回 日本神経学会九州地方会 プログラム
会場 : 大分大学医学部 臨床大講義室

セッション 1 (9:20～10:16) 座長 : 桑城 貴弘(九州医療センター)

1. 両側視床梗塞により Complete ophthalmoplegia を呈した 1 例
   大分大学医学部神経内科学講座 上田 裕貴 他

2. 多発性脳皮質下出血をきたし, カテーテルアブレーション後の微小脳塞栓症との関連が疑われた症例
   小倉記念病院 脳神経内科 本河 悠太 他

3. 化学療法後に大動脈血栓と中大脳動脈閉塞をきたした1例
   大分赤十字病院 脳神経内科 岡﨑 敏郎 他

4. 一過性全健忘症状を呈し,左前頭葉内側皮質下に小梗塞を認めた1例
   佐世保市総合医療センター 脳神経内科 松岡 隆太郎 他

5. 頸動脈ステント留置術中に内頸動脈攣縮を呈し、その後冠攣縮性狭心症を来した1例
   大分大学医学部神経内科学講座 中道 淳仁 他

6. 両側眼瞼下垂を呈した中脳・視床梗塞の一例
   NHO九州医療センター 臨床研修センター 道端 ななこ 他

7. 蝶形骨洞を主体とした副鼻腔炎に多発静脈洞血栓症と内頸動脈海綿静脈洞瘻を合併した1例
   佐賀県医療センター好生館 脳神経内科 田中 宏弥 他

セッション 2 (10:26～11:14) 座長 : 増田 曜章(大分大学)

8. 視神経周囲炎と遷延する高度動眼神経麻痺を呈し、免疫抑制療法後に完全回復したシェーグレン症候群の1例
   聖マリア病院 脳血管内科 松岡 幹晃 他

9. 手根管症候群に加え Popeye 徴候と頸椎軟部組織増生を認めた全身性アミロイドーシスの１例
九州大学病院　脳神経内科　齊藤　喬　他

10. 運動失調が主症状の近位筋優位遺伝性運動感覚ニューロパチー（HMSN-P）の１例
NHO西別府病院　神経内科　中村　憲一郎　他

11. 上眼窩裂症候群を契機に診断された全身性エリテマトーデスの１例
福岡赤十字病院　脳神経内科　柘植　琢朗　他

12. 免疫チェックポイント阻害剤（ICI）投与中に出現・増悪した両側性手根管症候群（CTS）の一例
九州大学病院　脳神経内科　福田　圭佑　他

13. 圧迫性視神経症により高度視力障害を呈した IgG4 関連疾患の１例
琉球大学病院　循環器・腎臓・神経内科学講座　渡慶次　裕也　他

セッション　３（11:24～12:12）　座長　：　中里　祐毅（宮崎大学）

14. 感覚性ニューロパチーで発症した RFC1 遺伝子関連スペクトラム障害の一例
福岡中央病院　脳神経センター　脳神経内科　中村　優理　他

15. 大脳白質病変を契機に診断されたLAMA2関連筋ジストロフィーの１例
産業医科大学病院　脳神経内科　山城　正喬　他

16. 著明な動作時振戦を呈した PHARC 症候群の１例
大分県立病院　脳神経内科　麻生　泰弘　他

17. Parkinsonism を合併した脊髄小脳失調症 6 型（SCA6）の一例
鹿児島大学病院　脳神経内科　吉水　元希　他

18. WEBINO 症候群を呈した進行性核上性麻痺の一例
長崎大　脳神経内科　島　智秋　他

19. ホスレボドパ・ホスカルビドパ持続皮下投与療法から内服治療へ移行したパーキンソン病の1例
福岡大学西新病院　脳神経内科　　下田　将史　他

セッション　4　(13:40～14:28)　座長　:　岡田　和将(産業医科大学)

20. ウェルニッケ脳症に Miller Fisher 症候群を合併した1例
沖縄県立宮古病院　総合診療科／脳神経内科　　玉城　浩平　他

21. 帯状疱疹不活化ワクチン1回目接種後に生じた帯状疱疹性脊髄炎および腕神経叢炎の1例
宮崎大学医学部附属病院　脳神経内科　　平山　椎名　他

22. 遺伝学的精査で相同性が確認できた、ワクチン接種後無菌性髄膜炎の1例
南部医療センター・こども医療センター　脳神経内科　　新垣　有紗　他

23. 最後野症候群で発症し、起立性低血圧が続発した視神経脊髄炎スペクトラム障害の1例
独立行政法人地域医療推進機構九州病院脳神経内科　　石村　優月　他

24. 初回受診時に抗AQP4抗体陰性であり、再発時に抗体陽性転化を認めた視神経脊髄炎スペクトラム障害(NMOSD)の1例
高邦会　高木病院　脳神経内科　　川嶋　翔大　他

25. Lambert－Eaton筋無力症候群様の所見を伴った抗AChR抗体陽性全身型重症筋無力症の1例
熊本大学　脳神経内科　　大森　光一　他

セッション　5　(14:38～15:18)　座長　:　前田　教寿(別府医療センター)

26. ANCA 関連血管炎疑いに対し，筋生検が診断の一助となった一例
NHO沖縄病院　脳神経内科　　平良　克哉　他

27. 好酸球上昇と脳実質病変を伴った IgG4 関連疾患の一例
鹿児島市立病院　脳神経内科　　鶴園　尚史　他

28. てんかん重積後に逆たこつぼ型心筋症に至り意識障害が遷延した1例
鹿児島大学病院　脳神経内科　　土持　友香　他

29. EIF2B4 遺伝子のトランス配置の複合ヘテロ接合変異による進行性白質脳症の1例
福岡市民病院　脳神経内科　　柴田　憲一　他

30. 長期安定した関節リウマチ患者が発症したリウマチ性髄膜炎の1例
大分県立病院　脳神経内科　　米澤　優花　他

セッション　6（15:28～16:16）　座長　：　麻生　泰弘（大分県立病院）

31. 脊髄炎との鑑別に難渋した脊髄原発悪性リンパ腫の一例
広島赤十字・原爆病院　脳神経内科　　小川　華　他

32. 遷延する頭痛で入院し、脳波異常を認めたミュンヒハウゼン症候群の39歳女性
徳山中央病院　　押部　奈美子　他

33. 地震被災後の発電機使用による一酸化炭素中毒後遅発性脳症
熊本大学脳神経内科　　守屋　俊英　他

34. ドロキシドパによる悪性症候群が疑われた一例
長崎川棚医療センター　脳神経内科　　番園　隆浩　他

35. アルコール性肝硬変を背景としたパーキンソン症候群を契機に診断された後天性肝脳変性症の1例
佐賀大学　脳神経内科　　原　瑞希　他

36. 成人発症し早期より転倒を繰り返した PANK2 複合ヘテロ接合性変異を有するパントテン酸キナーゼ関連神経変性症の1例
長門記念病院　脳神経内科　　安高　拓弥　他